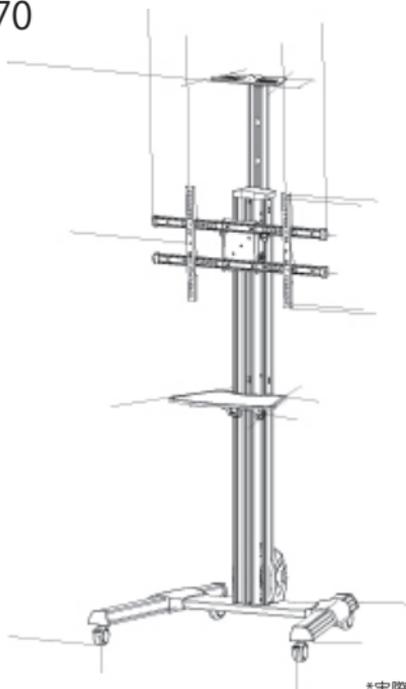


## フラットスクリーンTV向けモバイルメディア センター - ワンタッチ高さ調節

STNDMTV70



\*実際の製品は写真と異なる場合があります。

FR: Guide de l'utilisateur - [fr.startech.com](http://fr.startech.com)  
DE: Bedienungsanleitung - [de.startech.com](http://de.startech.com)  
ES: Guía del usuario - [es.startech.com](http://es.startech.com)  
NL: Gebruiksaanwijzing - [nl.startech.com](http://nl.startech.com)  
PT: Guia do usuário - [pt.startech.com](http://pt.startech.com)  
IT: Guida per l'uso - [it.startech.com](http://it.startech.com)

本製品の最新情報、技術仕様、サポートについては、  
[www.StarTech.com/STNDMTV70](http://www.StarTech.com/STNDMTV70) をご覧ください。

## 商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

PHILLIPS®は、米国その他の国におけるPhillips Screw Companyの登録商標です。

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用する場合がありますが、これらは一切StarTech.comとは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的でのみ行われており、StarTech.comによる当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.comは、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

# 警告文

本製品は必ず以下の指示に従って組み立ててください。

本製品を組み立てて使用する前に、マニュアルのすべてをよく読んで指示をしっかりと理解するようにしてください。

本製品の耐荷重を超えないようにご注意ください。本製品の耐荷重をオーバーすると、ケガや機器の損傷につながる恐れがあります。

マルチメディアシェルフの可搬重量:5 kg

カメラシェルフの可搬重量:5 kg

TVマウントの可搬重量:40 kg

TVマウントのリフト可能重量:8 ~ 25 kg

子供が本製品の上に登ったり、適切な監督のない状況で使用したりすることを防いでください。

本製品は室内での使用を目的としていますので、屋外では使用しないでください。

本製品を組み立てる時、ネジを締め過ぎないようにしてください。ネジを締めている時に抵抗を感じたらすぐに手を止めてください。

本製品の組み立てには2人の要員が必要です。アシスタントがいない状況で本製品を組み立てたり、装置をインストールしたりしないでください。

本製品に装置を追加する前に、追加する装置の全重量を本製品が支持できるように正しく組み立てられ、また取り付けられていることを確認してください。

本製品の調整を始める前に、すべての装置を正しくインストールしてください。

安全上の理由から、機器を追加または取り外したり、搭載されている荷重の重量を変更する場合は、マニュアルの手順に従って本製品を再調整する必要があります。

**蓄積エネルギー危険!**この製品の支柱には、搭載された装置を取り外すと持ち上がるリフト機構が含まれています。装置を取り外したり、リフトテンションを調整する前に、ディスプレイを支柱の最も高い位置に移動してください。指示に従わない場合、ケガや装置の損傷につながる恐れがあります。

**転倒注意!**ディスプレイが最も高い位置にあるときにカートを動かさないでください。また、ディスプレイを押してカートを移動させないでください。

コード、ケーブル、または不均一な表面の上でカートを移動させないでください。

カートを移動する前に、キャスターのロックを解除してください。

# 目次

警告文.....	i
はじめに .....	1
外形寸法 .....	1
製品図.....	2
技術仕様 .....	3
パッケージの内容.....	4
動作環境および使用条件.....	10
組み立て手順 .....	11
ベースの組み立て.....	11
キャスターの高さ調節.....	12
支柱をベースを取り付ける.....	13
TVマウントの組み立て.....	16
支柱にサポートプレートを取り付ける.....	17
サポートプレートが一番低い位置に移動する.....	19
平らな取付面にアダプタ金具を取り付ける.....	21
陥凹した取付面にアダプタ金具を取り付ける.....	23
TVを支柱に取り付ける.....	26
TVの重量のバランスを取る.....	29
プラスチックカバーを取り付ける.....	30
ケーブルクリップを取り付ける.....	32
マルチメディアシェルフのインストール.....	33
カメラシェルフを取り付ける.....	36
レンチを取り付ける.....	38

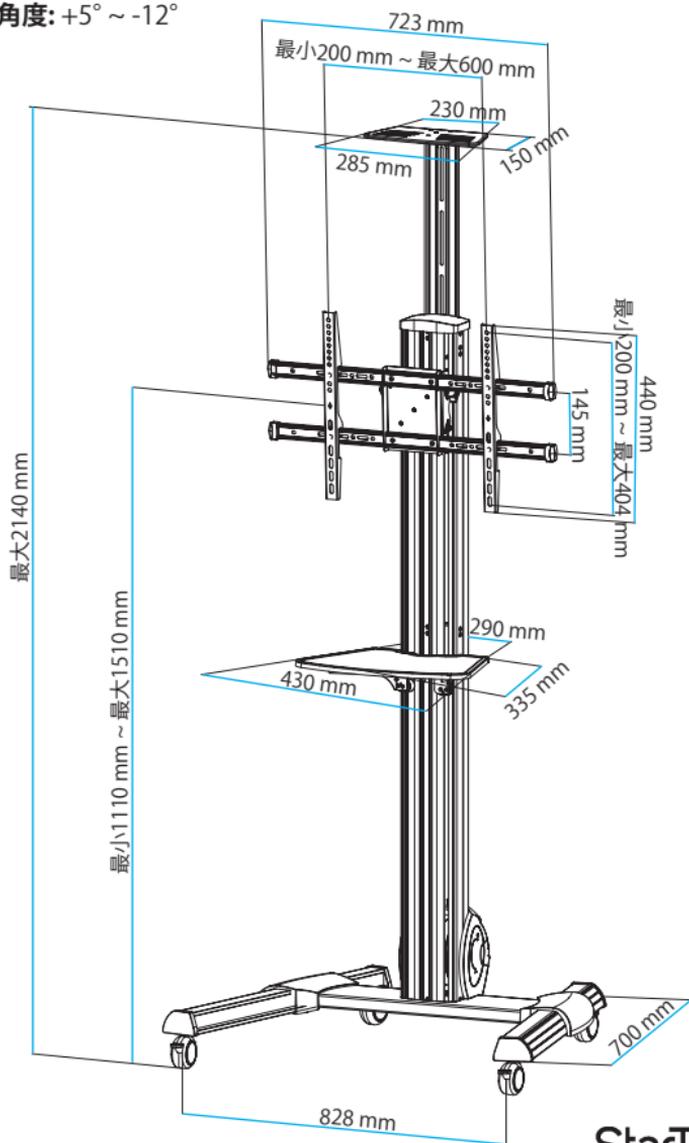
<b>STNDMTV70を調節する</b> .....	<b>39</b>
TVの向きを変える.....	39
テレビの傾斜角度を調節する.....	40
マルチメディアシェルフの高さを調節する.....	41
カメラシェルフの高さを調節する.....	42
TVの垂直方向位置をロックする.....	43
<b>技術サポート</b> .....	<b>44</b>
<b>保証に関する情報</b> .....	<b>44</b>

# はじめに

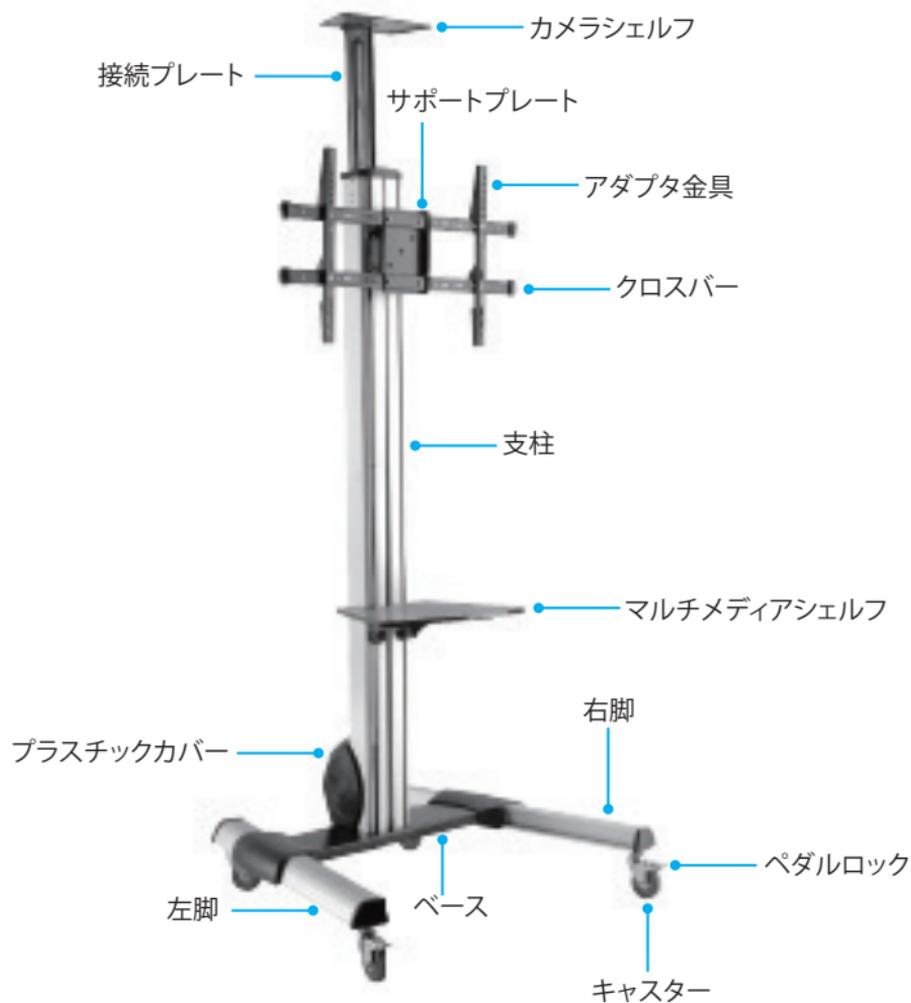
## 外形寸法

サポートプレートの回転角度:  $0^{\circ} \sim +90^{\circ}$

TV傾斜角度:  $+5^{\circ} \sim -12^{\circ}$



# 製品図



## 技術仕様

特に指定のないかぎり、下の表の技術仕様がTVに適用されます。

測定の種類	数値
TV取付金具の VESA取付穴パターン	200x200 300x300 400x200 400x400 600x400
TV取付金具の可搬重量	40 kg
TV取付金具のリフト容量	8 ~ 25 kg <b>注意:</b> リフト容量を超過する場合は、手で直接支えてTVを持ち上げる必要があります。
マルチメディアシェルフの可搬重量	5 kg
カメラシェルフの可搬重量	5 kg
スクリーンサイズ	32インチ - 70インチ

# パッケージの内容

1



ベース  
数量:1

2



左脚  
数量:1

3



右脚  
数量:1

4



左ベースカバー  
数量:1

5



右ベースカバー  
数量:1

6



左サポート金具  
数量:1

7



右サポート金具  
数量:1

8



支柱カバー  
数量:1

9



支柱  
数量:1

10



マルチメディアシェルフ  
数量:1

11



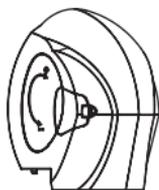
カメラシェルフ  
数量:1

12



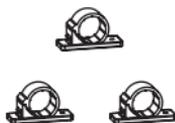
接続プレート  
数量:1

13



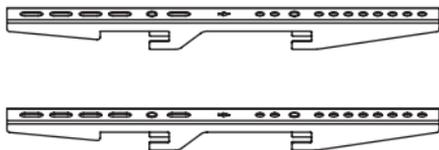
プラスチックカバー  
数量:1

14



ケーブルクリップ  
数量:3

15



アダプタ金具  
数量:2

16



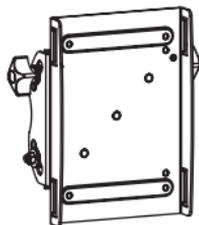
クロスバー  
数量:2

17



エンドキャップ  
数量:4

18



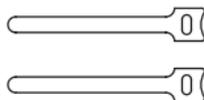
サポートプレート  
数量:1

19



レンチ  
数量:1

20



結束バンド  
数量:2

21



M6x16 mmネジ  
数量:4

22



M6x25 mmネジ  
数量:2

23



サポートプレート ナット  
数量:2

24



皿頭ネジ  
数量:3

25



M4x6 mmネジ

数量:2

26



M6x8 mmネジ

数量:6

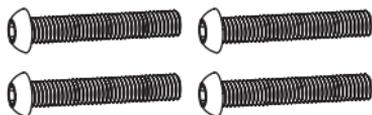
27



M6x14 mmネジ

数量:10

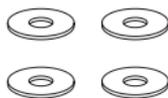
28



M8x25 mmネジ

数量:4

29



ワッシャ

数量:4

30



シェルフスペーサー

数量:4

31



六角レンチ  
数量:1

32



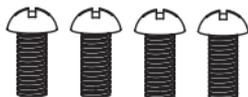
キャスト用レンチ  
数量:1

33



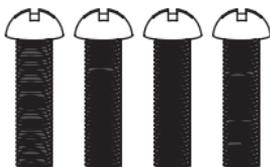
M5x14 mmネジ  
数量:4

34



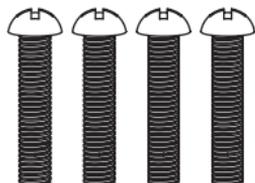
M6x14 mmネジ  
数量:4

35



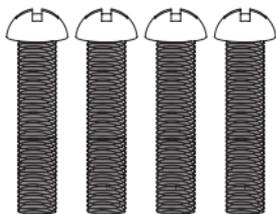
M6x30 mmネジ  
数量:4

36



M8x30 mmネジ  
数量:4

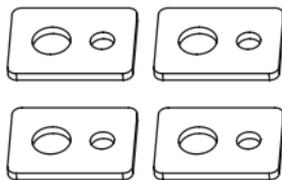
37



M8x50 mmネジ

数量:4

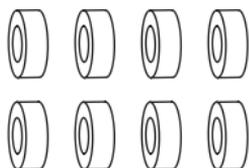
38



TV用ワッシャ

数量:4

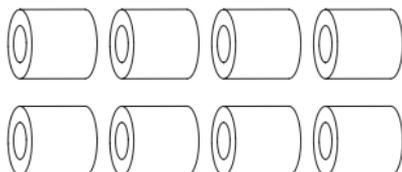
39



スペーサー (小)

数量:8

40



スペーサー (大)

数量:8

41



ユーザマニュアル

数量:1

## 動作環境および使用条件

- ・ STNDMTV70がサポートするVESA取付穴パターンの1つと互換性のあるTV 1台
- ・ プラススクレイドドライバー1本

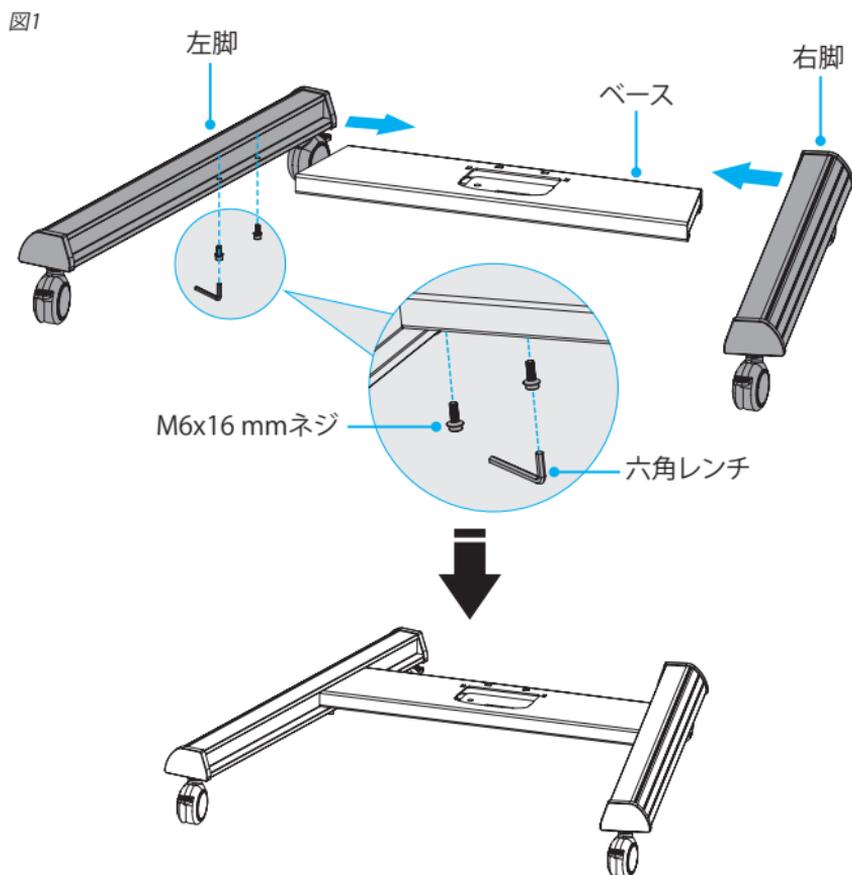
条件は変更される場合があります。最新のシステム要件は、  
[www.StarTech.com/STNDMTV70](http://www.StarTech.com/STNDMTV70) でご確認ください。

# 組み立て手順

**警告!**本製品は複数の人員で組み立てる必要があります。アシスタントがない状況で本製品を組み立てたり、装置をインストールしたりしないでください。

## ベースの組み立て

1. ベースの穴と左脚の穴の位置を揃えて、ベースを左脚に差し込みます。
2. M6x16 mmネジ2本を左脚とベースに差し込みます。
3. 六角レンチを使ってM6x16 mmネジを締めます。
4. 手順1~3を繰り返して右脚を取り付けます。(図1)

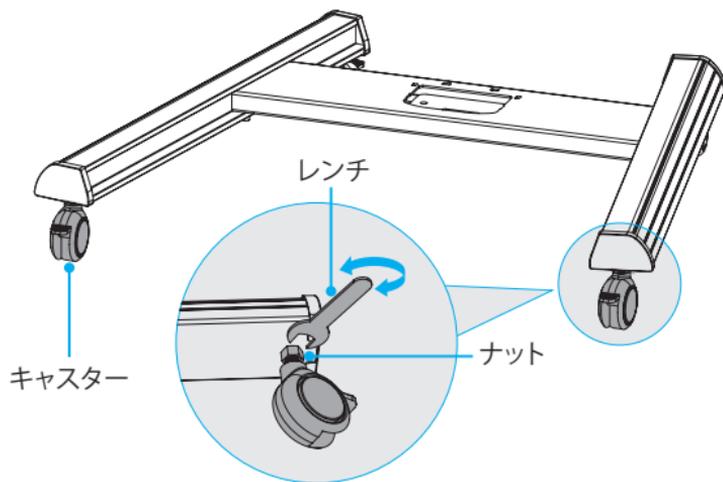


## キャスターの高さ調節

4つのキャスターそれぞれの高さを調節して、キャスターのバランスを取り、組み立てた装置が揺れないようにします。

1. キャスター用レンチを使ってキャスターの上部にあるナットを緩めます。
2. キャスターを反時計回りまたは時計周りに回して希望する位置までキャスターの高さを調節します。
3. キャスター用レンチを使ってナットを締めます。(図2)

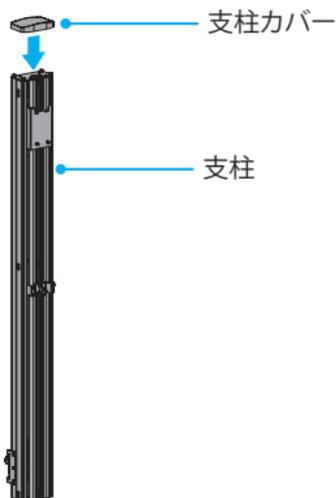
図2



# 支柱をベースに取り付ける

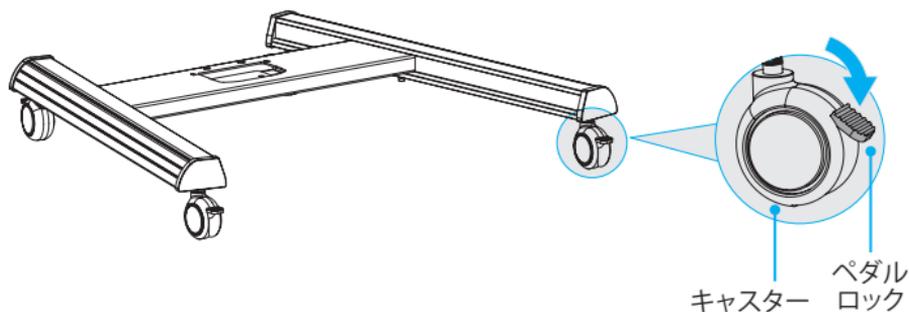
1. 支柱カバーを支柱上部に取り付けます。(図3)

図3



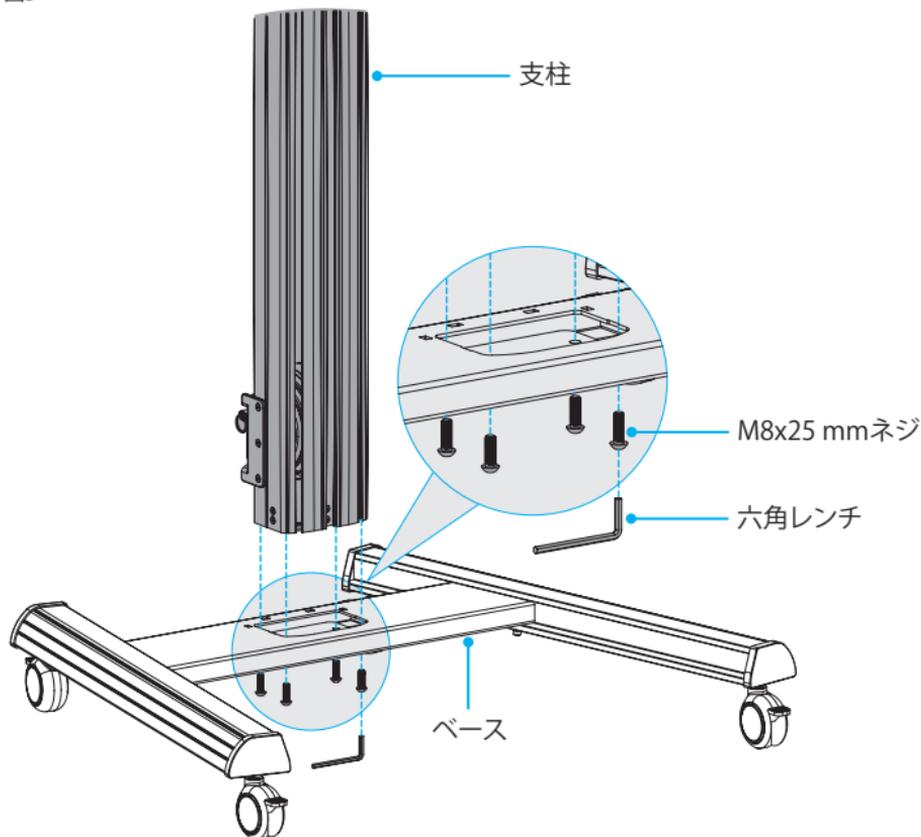
2. 各キャスターのペダルロックを押し下げて固定し、支柱を取り付けるときに脚が動かないようにします。(図4)

図4



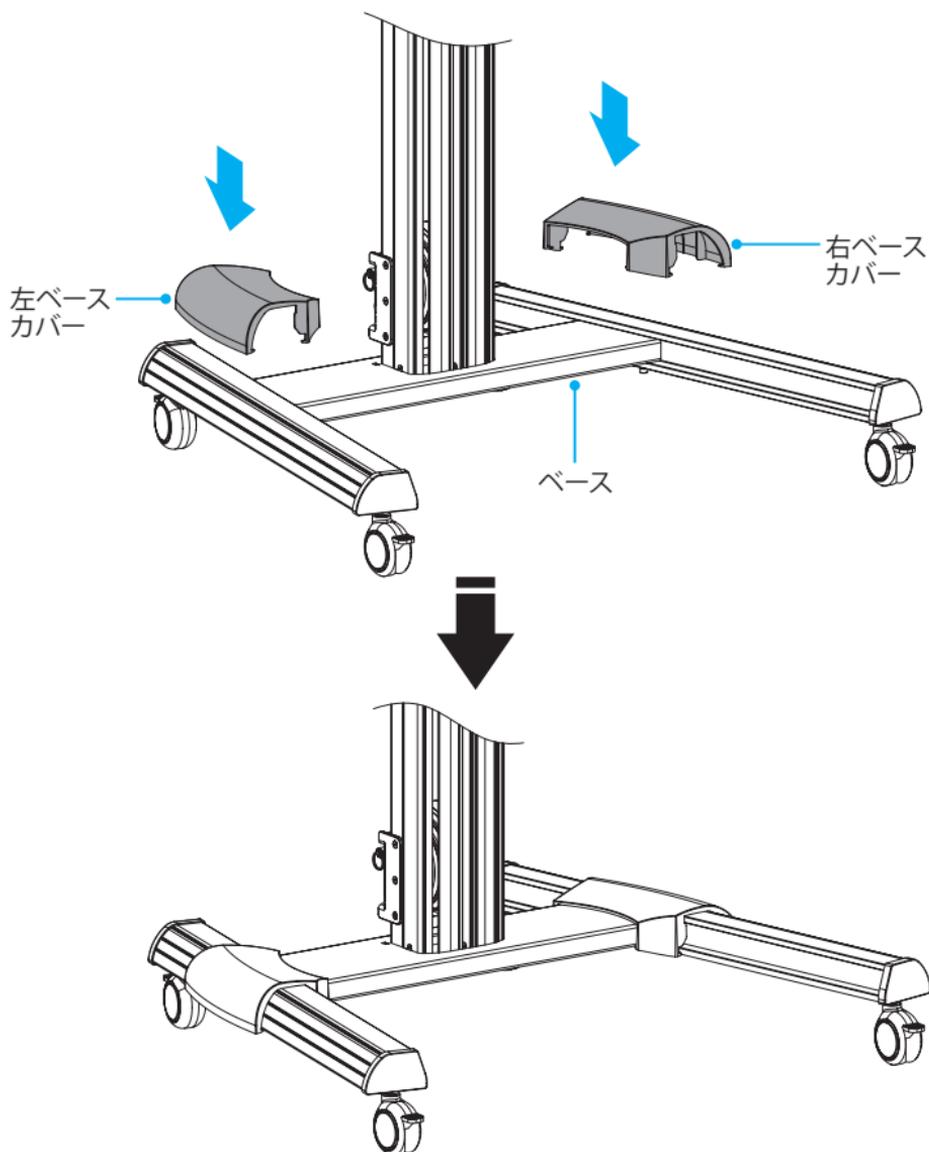
- 支柱底部の穴とベースの穴の位置を揃えます。
- 別の人が支柱を真っ直ぐに支えている間に、4本のM8x25mmネジをベースと支柱に差し込みます。
- 六角レンチを使ってM8x25 mmネジを締めます。(図5)

図5



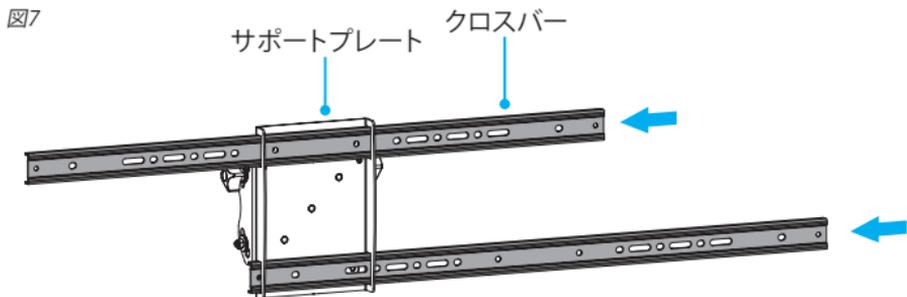
6. 左右のベースカバーをベースと両脚に取り付けます。(図6)

図6

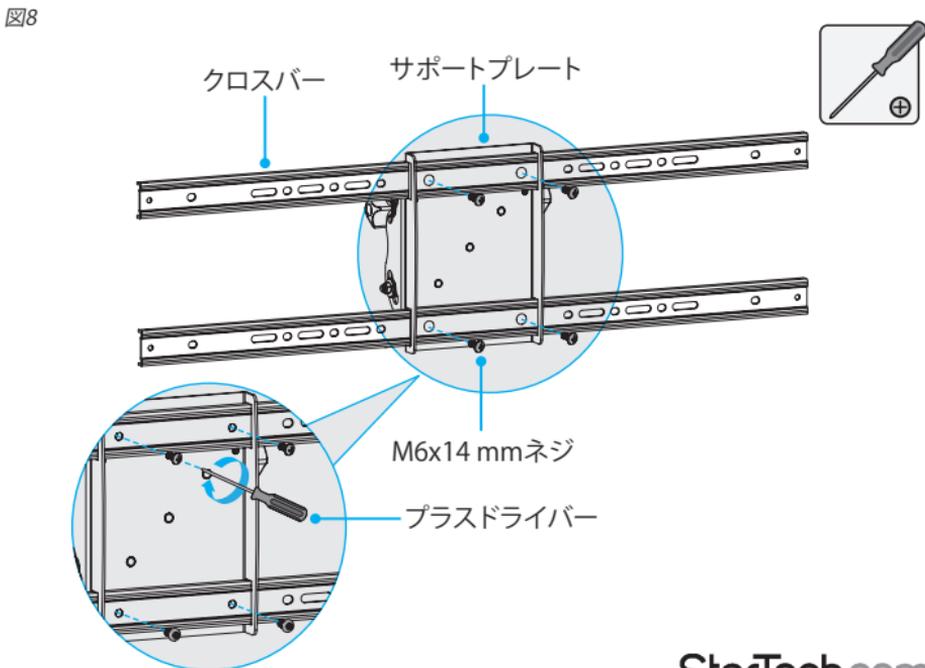


## TVマウントの組み立て

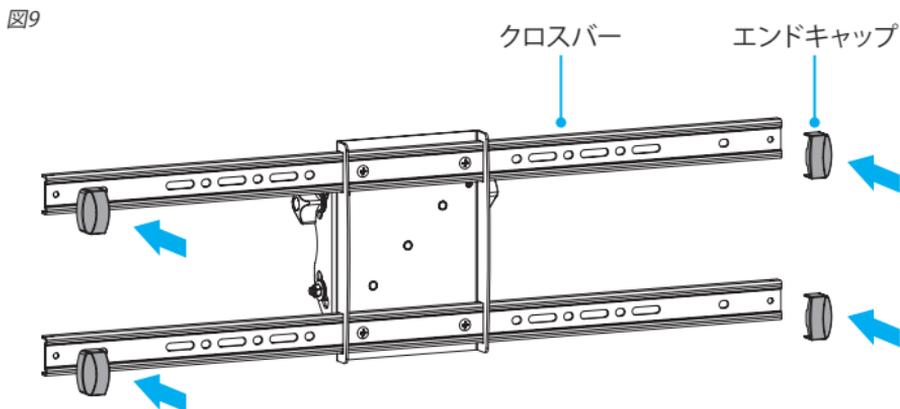
1. クロスバーをサポートプレートの上部と下部の開口部にスライドさせて通します。  
(図7)



2. クロスバーをサポートプレートの中央に配置し、クロスバーの穴とサポートプレートの穴の位置を合わせます。
3. M6x14 mmをクロスバーとサポートプレートに差し込みます。(図8)
4. プラスドライバーでM6x14 mmネジを締めます。



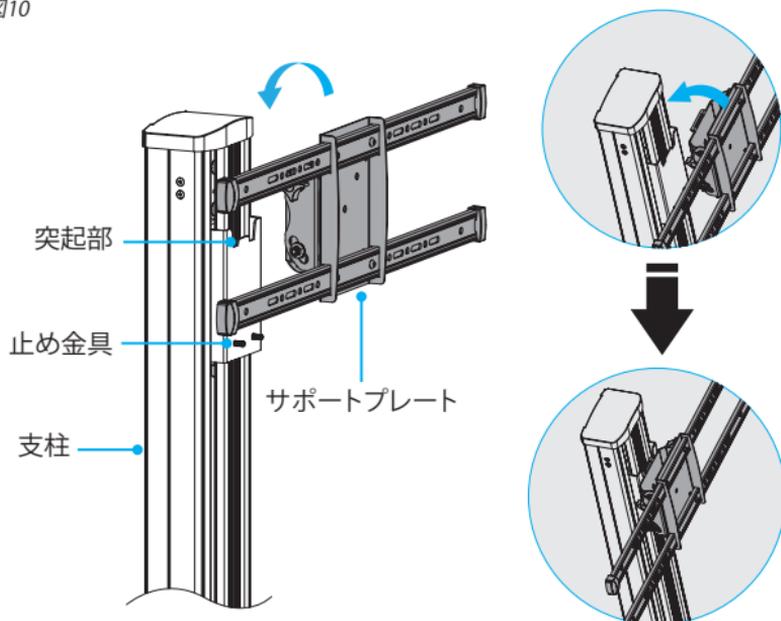
5. エンドキャップを4本のクロスバーのそれぞれに取り付けます。(図9)



## 支柱にサポートプレートを取り付ける

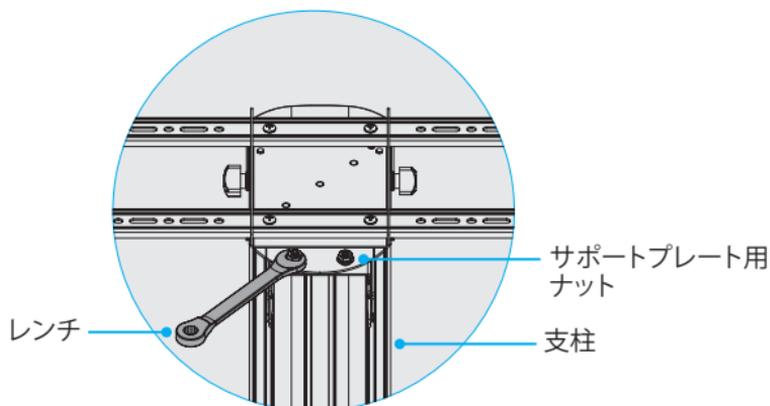
1. サポートプレートを持ち上げて、サポートプレートを支柱の上部を突起部と止め金具に掛けます。(図10)

図10



2. サポートプレートのナットを支柱の止め金具の上に置き、指でナットを締めます。
3. レンチを使用して、サポートプレートのナットの最後まで締めます。(図11)

図11



## サポートプレートが一番低い位置に移動する

スプリング式ピンが支柱下部のスプール側の穴の1つのに位置すると、TVの垂直方向の位置がロックされ、TVを支柱に沿って上下に移動させることはできません。(図12)

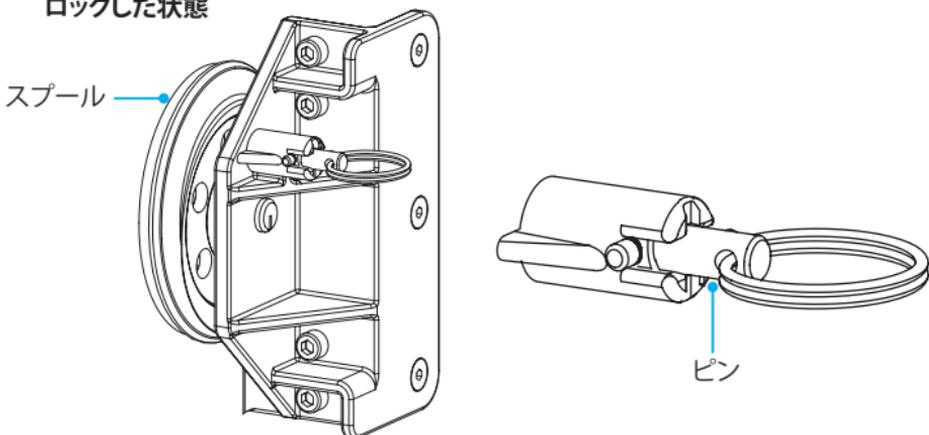
ピンをスプールから引き出してロック解除位置(図12)に合わせると、TVのロックが解除され支柱に沿って上限に移動させることができます。

**注意!**ピンをロック解除位置に合わせたままにしないでください。

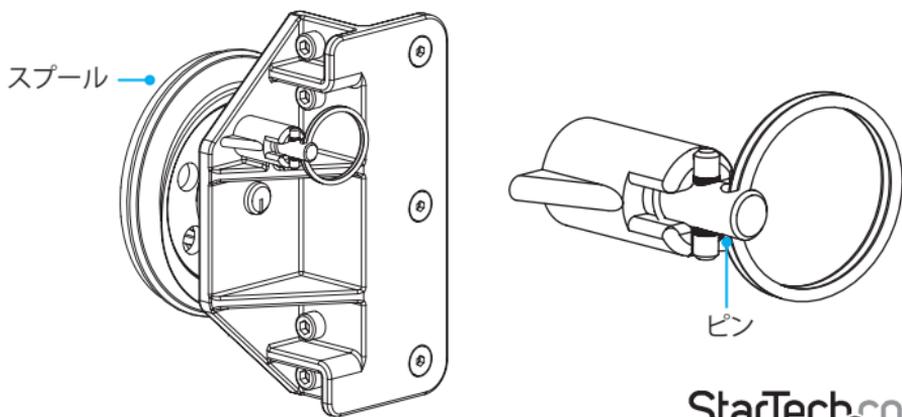
**警告!**ピンをスプールから引き出してロック解除位置に合わせる際は慎重に行ってください。TVまたはサポートプレートの重量はバランスがとれていない可能性があり、支柱に沿って落下したり、スプリングが跳ね上がってTVやサポートプレートが損傷したり、ケガの原因となることがあります。

図12

### ロックした状態

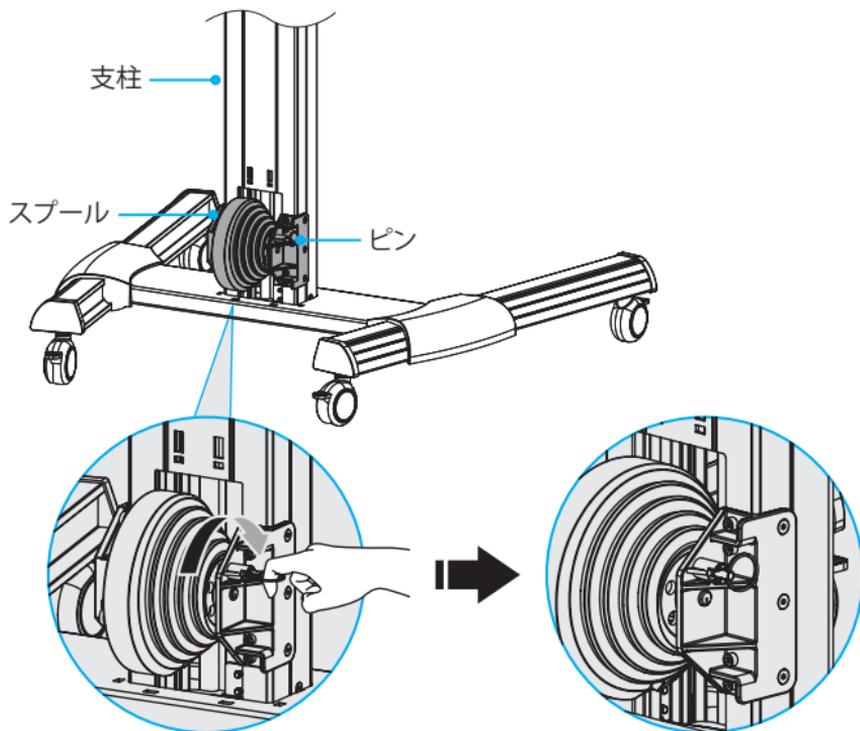


### ロック解除した状態



1. 支柱の垂直位置のロックを解除するには、支柱の底部にあるスプールの隣にあるピンを引き出して回し、ロック解除位置に合わせます。(図13)

図13



2. サポートプレートとアダプタ金具を支柱の底部まで下に引きます。
3. ピンを引き出してロック位置に合わせます。
4. ピンが穴の1つに正しく位置合わせされていることを確認するには、サポートプレートを引き上げるか押し下げます。スプリング式ピンが穴に差し込まれ、スプールの回転を止めていると、クリック音が鳴ります。

**注意!** ピンの位置がずれてスプールの穴の1つに完全に挿入されていないと、垂直位置がロックされず、TVが支柱に沿って落下したり、スプリングが跳ね上がってTVが損傷したり、ケガの原因となることがあります。

ピンが穴の1つに位置合わせされ、サポートプレートが所定の位置にロックされていると、サポートプレートは引き上げても押下げても動きません。

## 平らな取付面にアダプタ金具を取り付ける

各種異なるサイズのTVに対応するために、STNDMTV70には長さや直径の異なるネジが5セット、2サイズの穴の開いたTV用ワッシャ、そして2サイズのスペーサーのセットが付属品として提供されています。

**警告!**テレビの重量が本製品の耐荷重を超えないようにご注意ください。万一耐荷重を超えるようなことがあれば、ケガや本製品の損傷につながる恐れがあります。

本製品の耐荷重: 8 ~ 40 kg

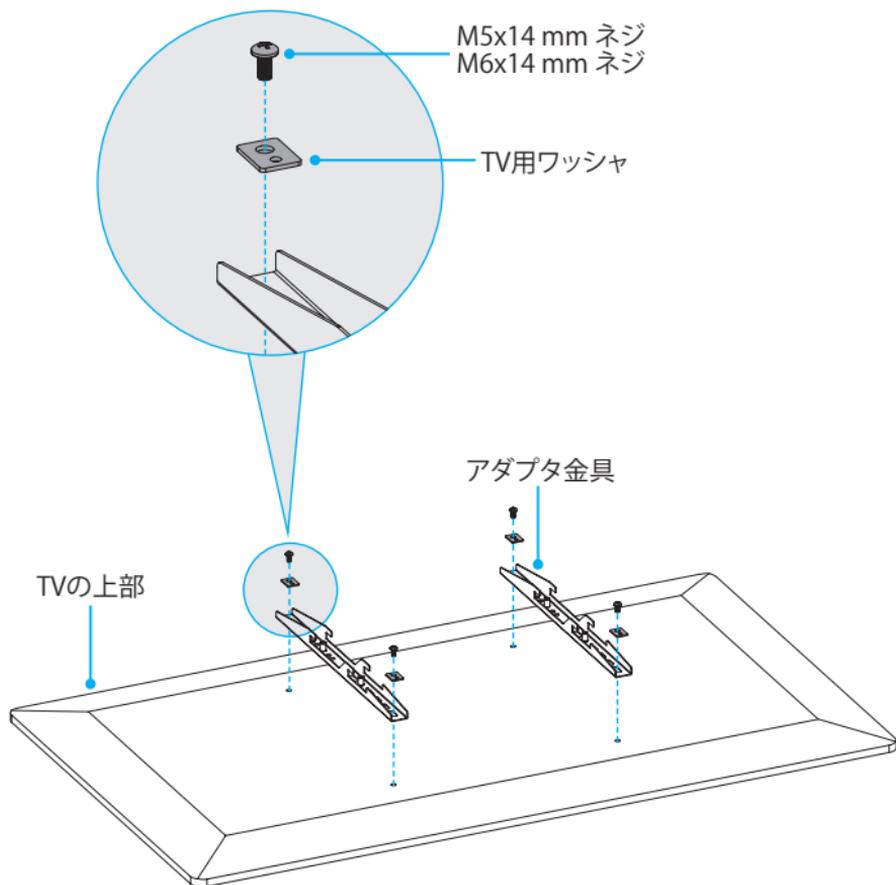
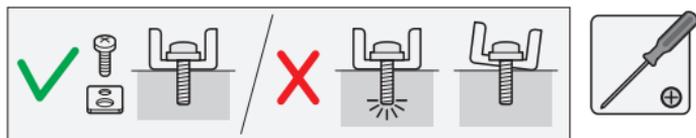
1. アダプタ金具の取付に必要な金具の組み合わせを選択するには、次の手順を実行します。

- TVの取付穴の深さを確認します。
- TVの取付穴の直径を確認します。

**注意:** TVの取付面が平面な場合は、スペーサーを使用する必要はありません。

2. TV背面の取付穴と位置を揃えて、フックがTVの下部を向くようにアダプタ金具を配置します。
3. 使用するネジのサイズに応じて、小さい穴または大きい穴がアダプタ金具の上にくるように、TV用ワッシャを配置します。
4. M5x14 mmネジまたはM6x14 mmネジをTV用ワッシャ、アダプタ金具、そしてTVの背面に差し込みます。
5. プラスドライバーでネジを締めます (図14)。

**警告!**ネジを締め過ぎないようにしてください。抵抗を感じたらすぐに手を止めてください。これを怠ると、テレビが損傷する恐れがあります。



## 陥凹した取付面にアダプタ金具を取り付ける

各種異なるサイズのTVに対応するために、STNDMTV70には長さと同径の異なるネジが5セット、2サイズの穴の開いたTV用ワッシャ、そして2サイズのスペーサーのセットが付属品として提供されています。

**警告!**テレビの重量が本製品の耐荷重を超えないようにご注意ください。万一耐荷重を超えるようなことがあれば、ケガや本製品の損傷につながる恐れがあります。

本製品の耐荷重:8 ~ 30 kg

1. アダプタ金具の取付に必要な金具の組み合わせを選択するには、次の手順を実行します。
  - TVの取付穴の深さを確認します。
  - TVの取付穴の直径を確認します。
2. 使用可能な取付用金具の組み合わせを確認するには、下の図と次のページの図を参照し、TVに対し最も適合するものを選択してください。

M6x30 mmネジ



M8x30 mmネジ



または

組み合わせ



または



または



スペーサー  
(小) x 2

スペーサー  
(小) x 1  
スペーサー  
(大) x 1

スペーサー  
(大) x 1

次のページに、M8x50 mmハードウェアの組み合わせを図示しています。

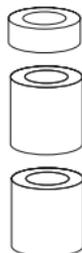
M8x50 mm



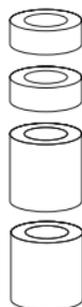
組み合わせ



または



または



スペーサー  
(大) x 2

スペーサー  
(小) x 1  
スペーサー  
(大) x 2

スペーサー  
(小) x 2  
スペーサー  
(大) x 2

3. TV背面の取付穴と位置を揃えて、フックがTVの下部を向くようにアダプタ金具を配置します。
4. 使用するネジのサイズに応じて、小さい穴または大きい穴がアダプタ金具の上にくるように、TV用ワッシャを配置します。
5. M6x30 mmネジ、M8x30 mmネジ、またはM8x50 mmネジをTV用ワッシャ、アダプタ金具、スペーサー、そしてTV背面に差し込みます。
6. プラスドライバーでネジを締めます (図15)。

**警告!**ネジを締め過ぎないようにしてください。抵抗を感じたらすぐに手を止めてください。これを怠ると、TVが損傷する恐れがあります。

図15



M6x30 mm ネジ

M8x30 mm ネジ

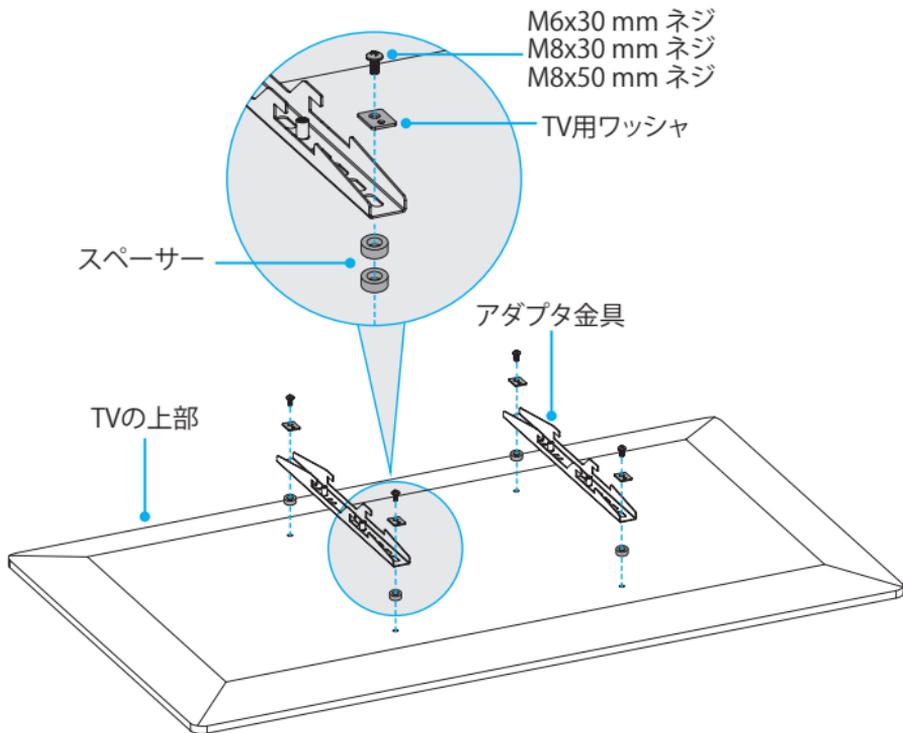
M8x50 mm ネジ

TV用ワッシャ

スペーサー

アダプタ金具

TVの上部



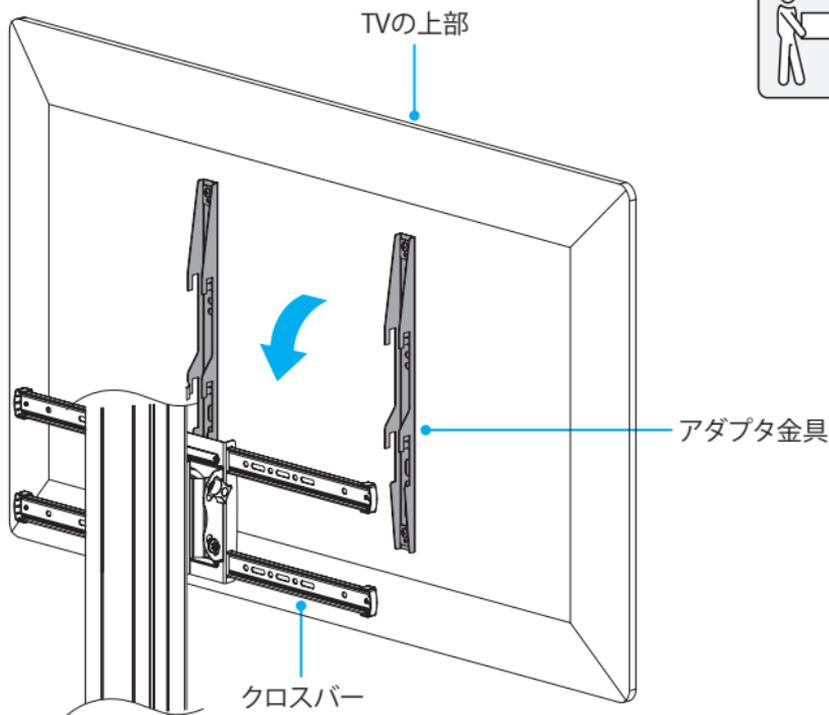
## TVを支柱に取り付ける

**警告!**TVの取り付けは複数の人員で行ってください。決して1人で作業しないでください。

**警告!**TVを取り付ける前に、サポートプレートを支柱の一番低い位置に移動してください。詳しくは、「サポートプレートが一番低い位置に移動する」セクションを参照してください。

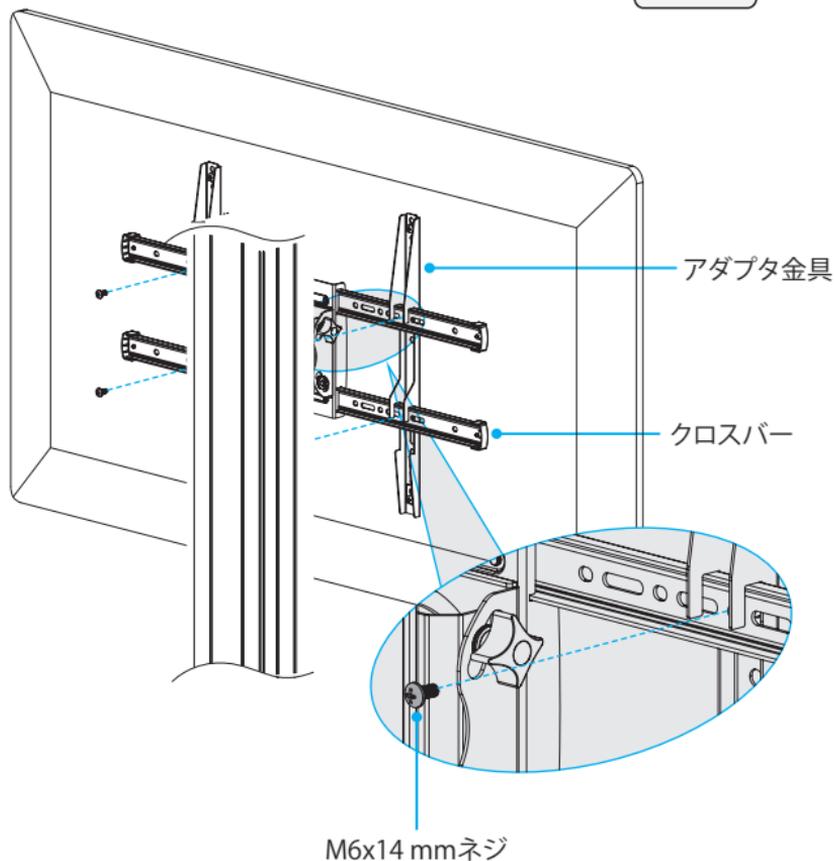
1. 一番低い位置まで移動していない場合は、各キャスターのペダルロックを押し下げて固定し、支柱を取り付けるときに脚が動かないようにします。
2. 1人がTVの両端を持ち、TVを慎重に持ち上げてアダプタかな部をクロスバーに掛けます。(図16)

図16



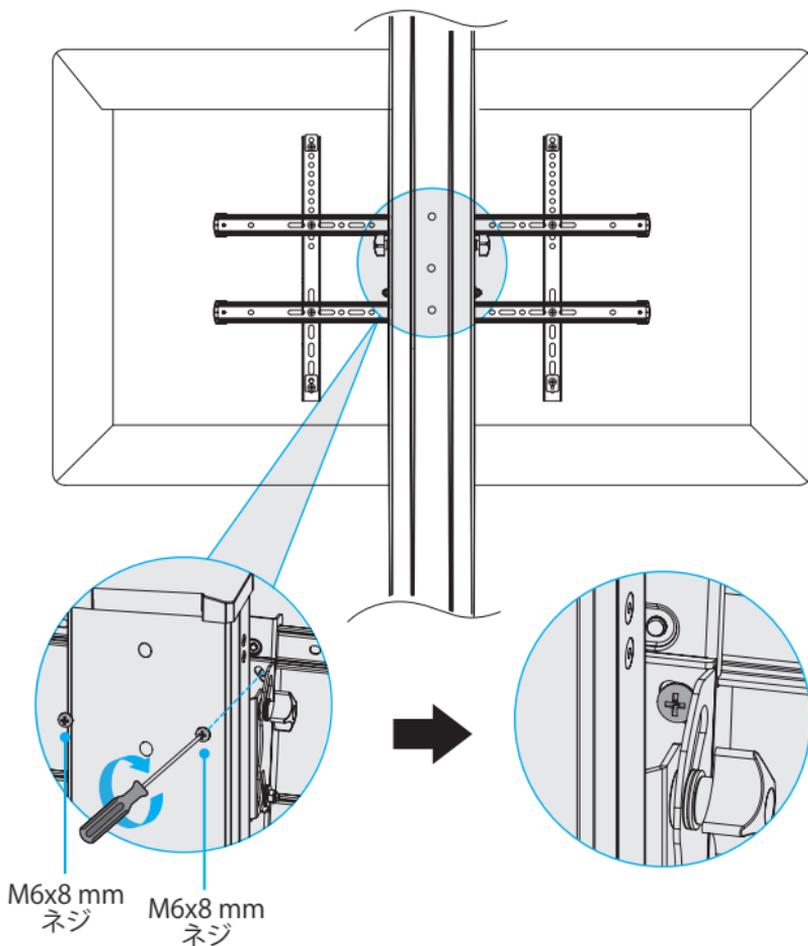
3. TVをクロスバーの中央に配置し、M6x14 mmネジ4本をクロスバーとアダプタ金具に差し込みます。(図17)
4. プラスドライバーでM6x14 mmネジを締めます。

図17



5. TVの水平位置を固定するには、M6x8 mmネジ2本を サポートプレートに差し込み、プラスドライバーでネジを締めます。(図18)  
TVを縦方向に動かすには、「TVの向きを変える」セクションを参照してください。

図18



## TVの重量のバランスを取る

STNDMTV70にTVを搭載する時は、TVの重量を支えるためにTVカートのリフト容量を調節する必要があります。STNDMTV70のリフト容量を正しく設定しないと、TVから手を放した時に支柱に沿ってTVが落下したり、支柱が跳ね上がったってしてTVの損傷や人員のケガにつながる恐れがあります。

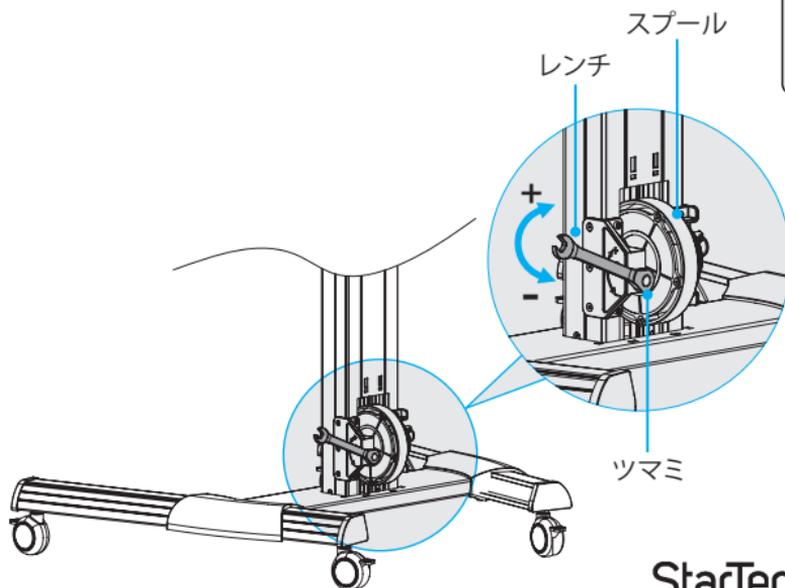
**警告!**TVの重量のバランスを取るには複数の人員が必要です。決して1人で作業しないでください。

1. 支柱の下部にあるスプールからピンを引き出して回し、ロック解除位置に合わせます。
2. TVを支柱に沿って少しだけ上方向に動かし、TVから手を放して静止しているかどうかを確認します。次の手順のひとつを実行します。
  - TVが支柱に沿って上へ移動する場合は、レンチを使ってスプールの近くにあるツマミを時計回りに回します。(図19)
  - TVが支柱に沿って下へ落下する場合は、レンチを使ってスプールの近くにあるツマミを反時計回りに回します。(図19)

**警告!**ツマミを締めている時に抵抗を感じたらすぐに手を止めてください。ツマミを回し続けると、TVカートを損傷する恐れがあります。

**注意:**TVの重量のバランスを取るには、スプールの近くにあるツマミを最大80回回転させる必要があります。

図19



3. TV重量のバランスが取れるまで、手順2を繰り返してください。

**注意:** TV重量のバランスが取れていると、TVは支柱に対し静止した状態となり、わずかな力で上下に動かすことができます。

4. TV重量のバランスが取れたら、希望する高さまでTVを動かしてください。

5. ピンを引き出してロック位置に合わせます。

6. ピンがスプールの穴の1つに正しく位置合わせされていることを確認するには、TVを引き上げるか押し下げます。スプリング式ピンが穴に差し込まれ、スプールの回転を止めていると、クリック音が鳴ります。

ピンが穴の1つに位置合わせされ、TVの垂直位置がロックされていると、TVは引き上げても押し下げても動きません。

**注意!** ピンの位置がずれてスプールの穴の1つに完全に挿入されていないと、垂直位置がロックされず、TVが支柱に沿って落下したり、スプリングが跳ね上がってTVが損傷したり、ケガの原因となることがあります。

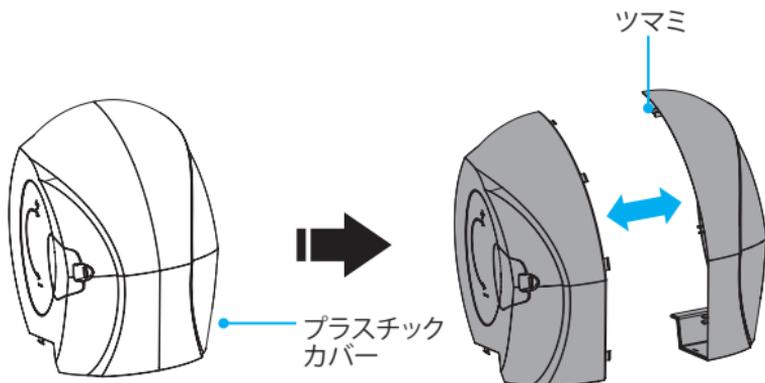
**警告!** STNDMTV70に設定するリフト容量はテレビの重量によって異なります。STNDMTV70からTVを外して別のTVを搭載するたびに、TV重量のバランスを取る必要があります。

## プラスチックカバーを取り付ける

**注意!** プラスチックカバーは慎重に組み立ててください。組み立て時に過剰な力を加えると、プラスチックカバーのタブが簡単に破損する可能性があるためです。

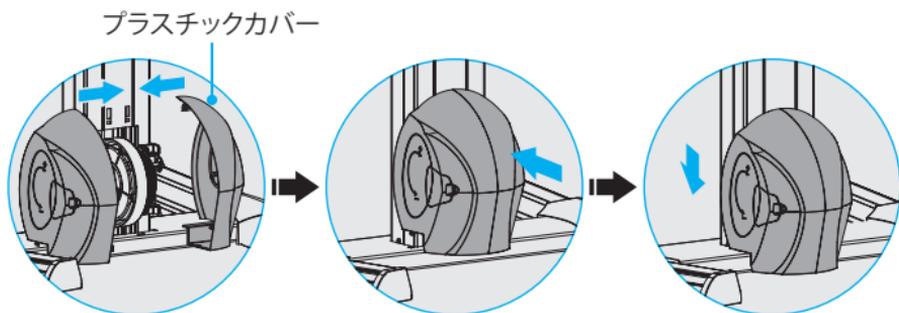
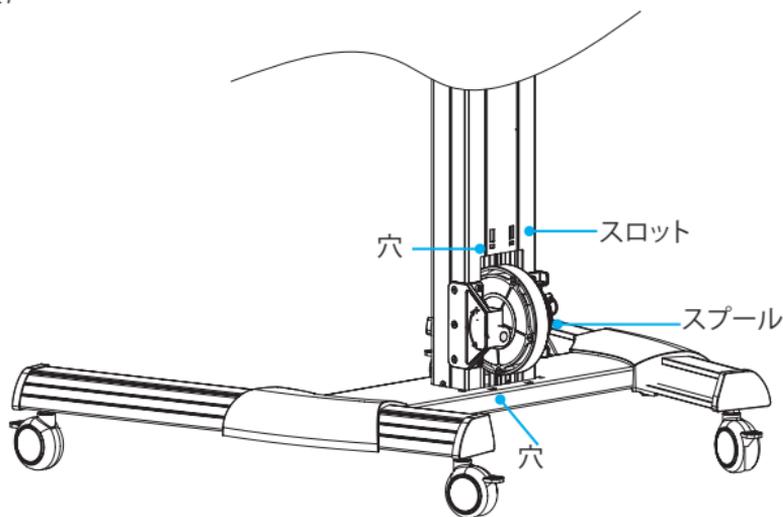
1. プラスチックカバーを慎重に2つのパーツに分離します。(図20)

図20



2. プラスチックカバーの2つのパーツでスプールの周りを囲い、両方のパーツを合わせます。
3. 組み立てたプラスチックカバーを支柱に向かって動かし、プラスチックカバー上部にあるタブを支柱のスロットに慎重に掛けます。
4. プラスチックカバーをベースに向かって下方方向に押し込み、プラスチックカバーのタブを支柱とベースの穴に取り付けます。(図21)

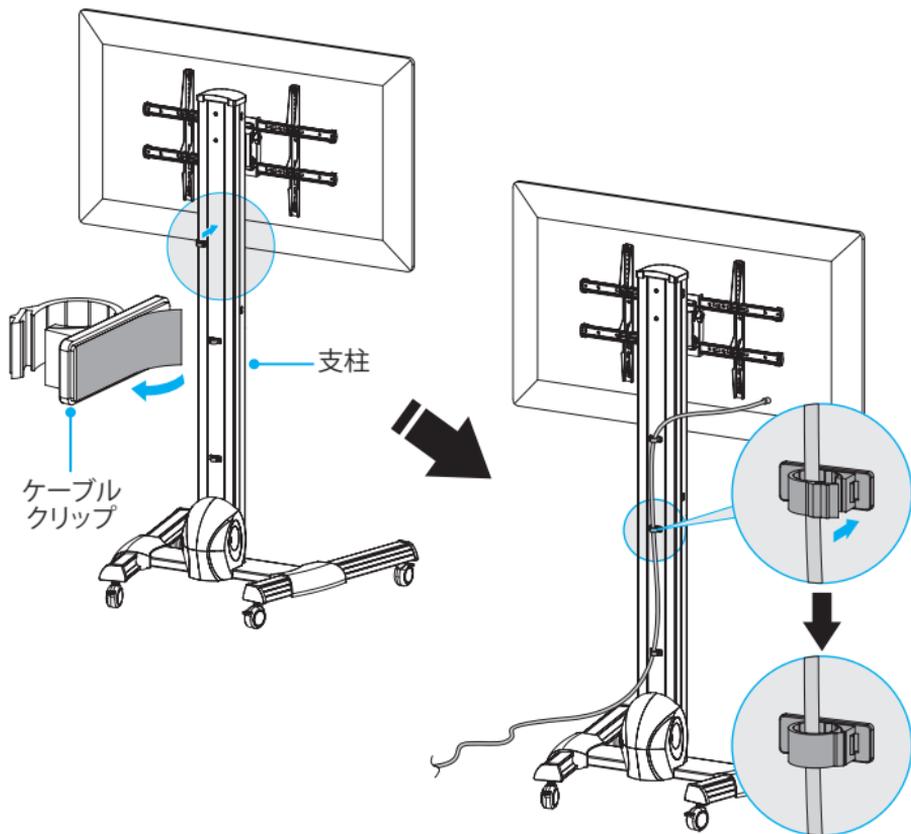
図21



## ケーブルクリップを取り付ける

1. ケーブルクリップから裏当てを剥がします。
2. ケーブルクリップを支柱に取り付けます。
3. ケーブルを支柱に沿って下方向に這わせ、ケーブルクリップに通します。
4. ケーブルクリップを閉じます。(図22)

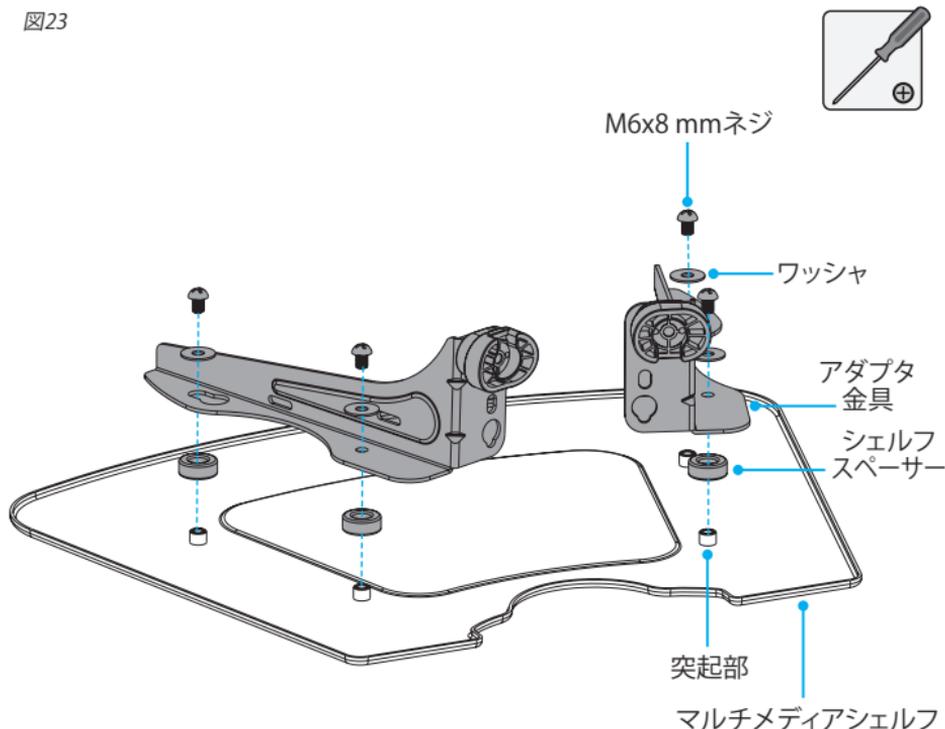
図22



## マルチメディアシェルフのインストール

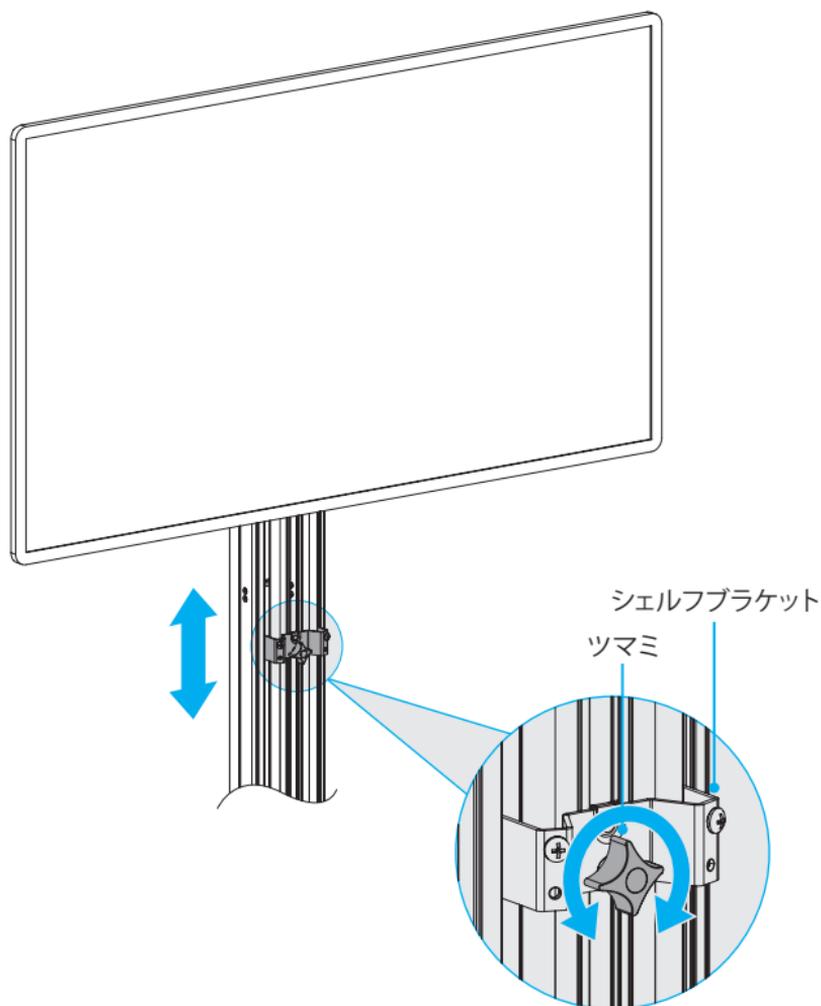
1. シェルフスペーサーをマルチメディアシェルフの裏面にある突起の上に配置します。
2. 穴の位置を揃え、アダプタ金具の波形の端がマルチメディアシェルフの縁端を向くように、左右のサポート金具をワッシャの上に配置します。
3. ワッシャをアダプタ金具の穴の上に配置し、ワッシャ、アダプター金具、およびマルチメディアシェルフの突起にM6x8 mmネジを差し込みます。
4. プラスドライバーでM6x8 mmネジを締めます (図23)。

図23



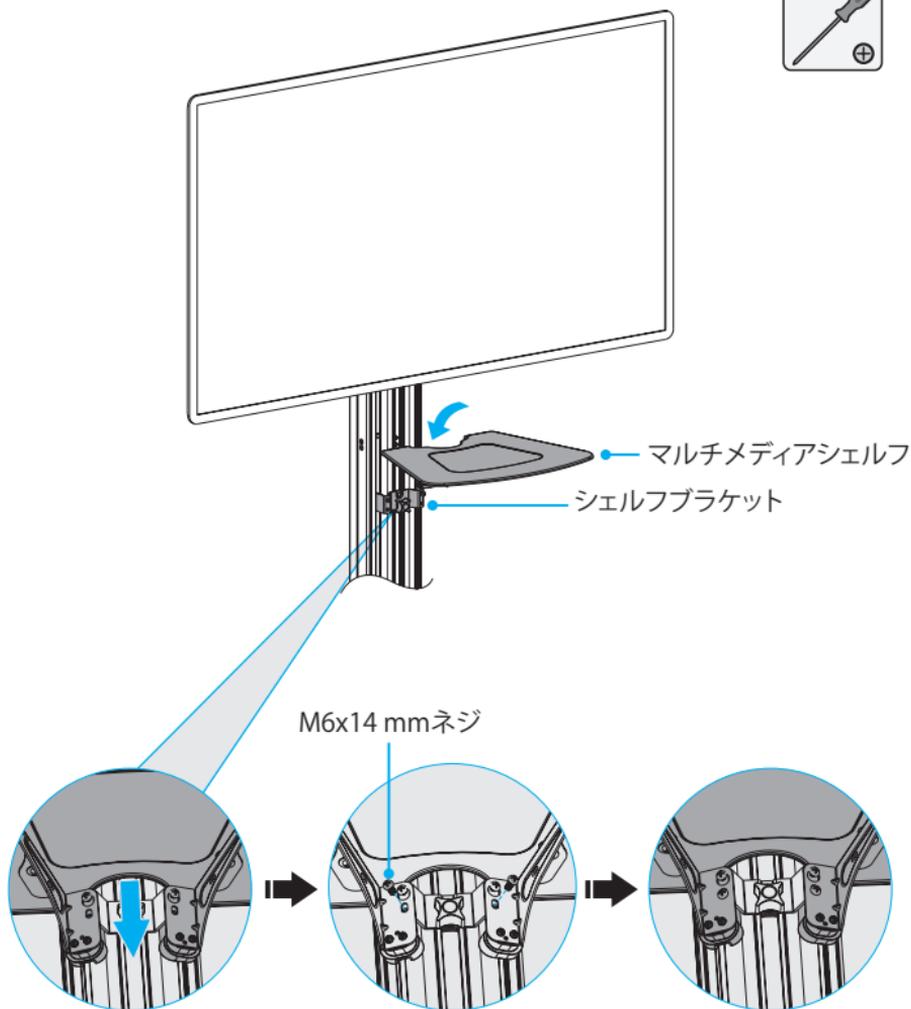
5. シェルフ金具のツマミを反時計回りに回して緩めます。
6. シェルフ金具を希望するマルチメディアシェルフの高さまで移動させ、ツマミを時計回りに回して締めます。(図24)

図24



- マルチメディアシェルフをシェルフ金具のネジに掛け、下方方向にスライドさせます。
- マルチメディアシェルフとシェルフ金具に2本のM6x14 mmネジを差し込みます。
- プラスドライバーでM6x14 mmネジ4本をすべて締めます。(図25)

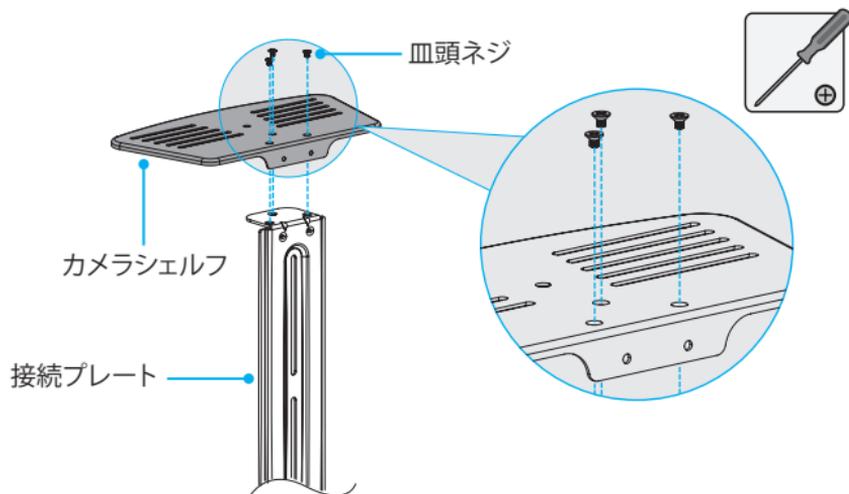
図25



## カメラシェルフを取り付ける

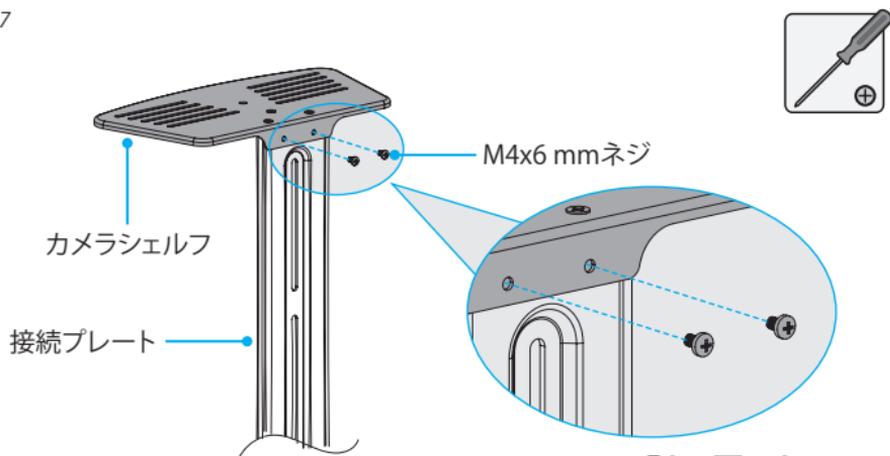
1. カメラシェルフ上面と接続プレートとの穴の位置を揃えます。
2. 皿頭ネジ3本をカメラシェルフの上面と接続プレートに差し込みます。
3. プラスドライバーで皿頭ネジを締めます (図26)。

図26



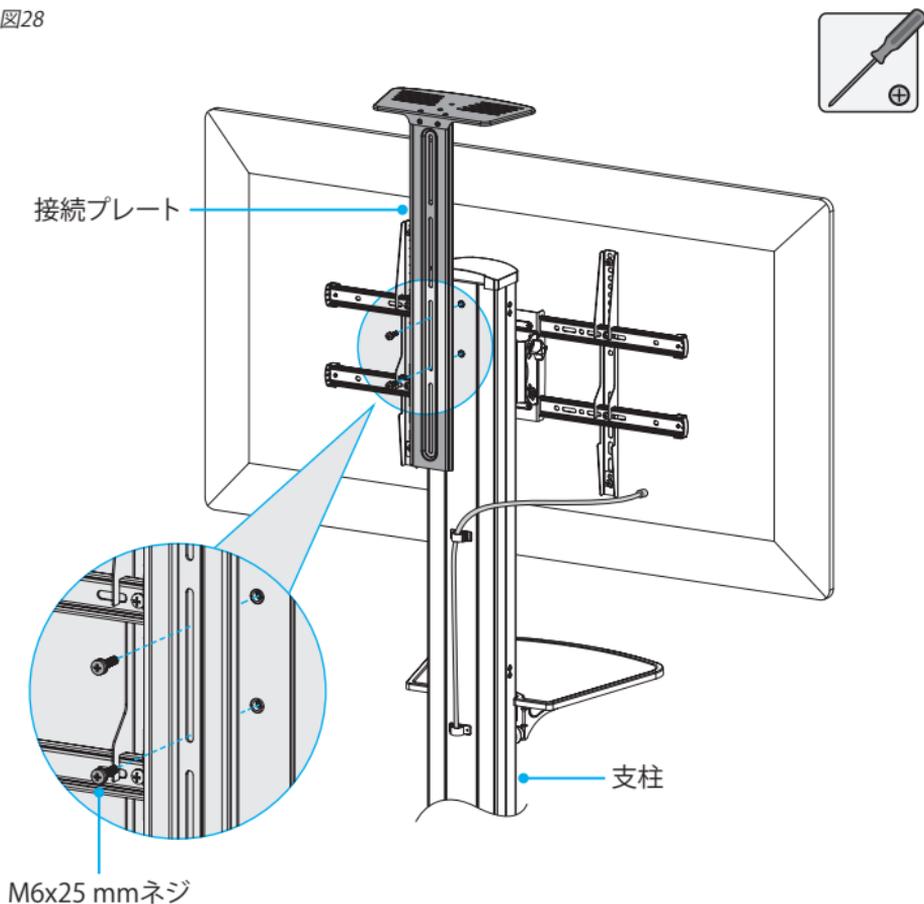
4. M4x6 mmネジ2本をカメラシェルフと接続プレートの側面に差し込みます。(図27)
5. プラスドライバーでネジを所定の位置で締めます。

図27



- カメラシェルフの希望する高さを決めて、支柱裏側の取付用スロットと位置合わせします。
- M6x25 mmネジ2本を接続プレートと支柱に差し込みます。(図28)
- プラスドライバーでネジを所定の位置で締めます。

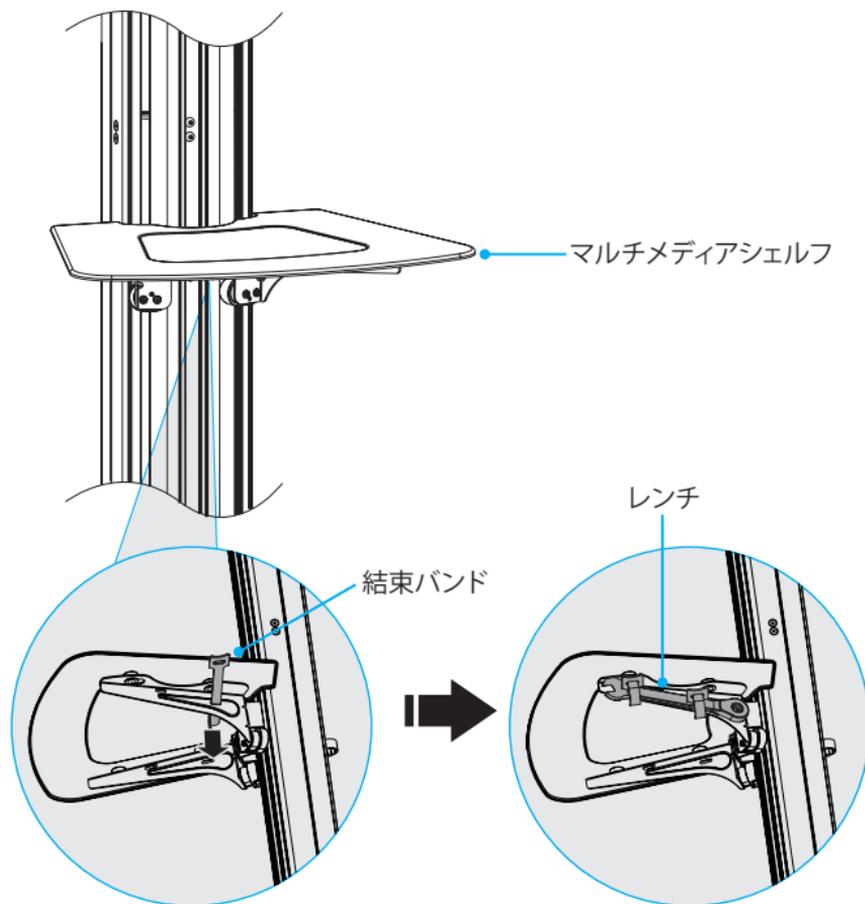
図28



## レンチを取り付ける

1. 2本の結束バンドをマルチメディアシェルフの下にあるサポート金具の内のひとつの穴に通します。
2. サポート金具に対してレンチを押し付けた状態で、結束バンドを巻き付けます。  
(図29)

図29



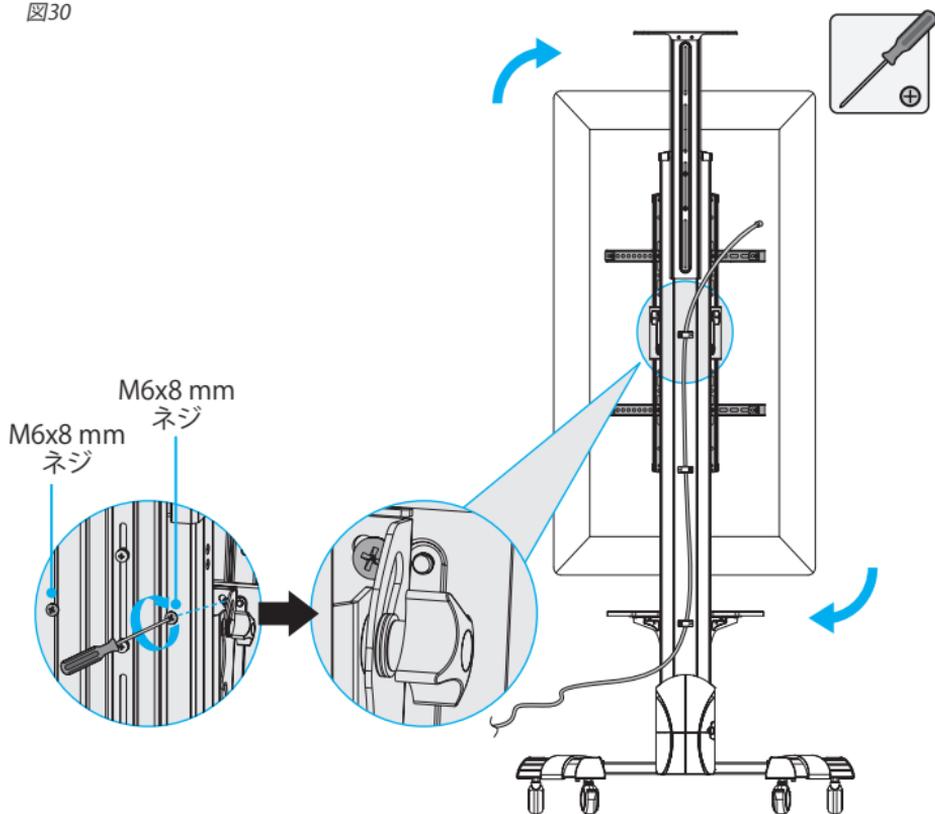
# STNDMTV70を調節する

## TVの向きを変える

STNDMTV70では、TVを横向きまたは縦向きに配置できます。

1. TVを縦向きに配置するには、(もしあれば) サポートプレートの背面からM6x8 mm ネジ2本を外します。
2. TVを90° 時計回りに回転させます。
3. 手順1で外したM6x8 mmネジを再び差し込んで、プラスドライバーで締めます。  
(図30)

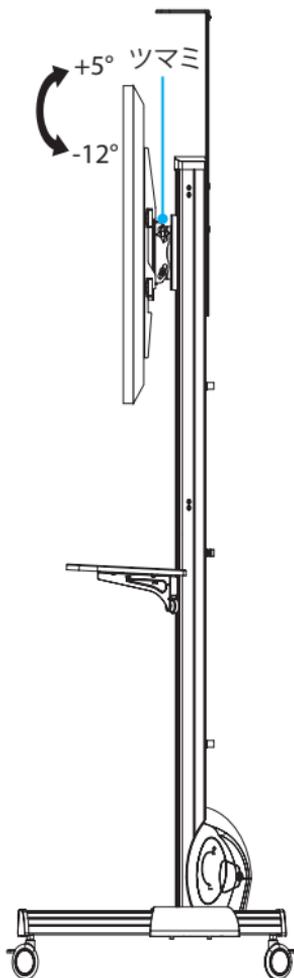
図30



## テレビの傾斜角度を調節する

1. サポートプレートの両側のツマミを反時計回りに回して緩めます。
2. TVの角度は、TVの上部または下部を押すかまたは引くかして調節します。
3. サポートプレートの両側のツマミを時計回りに回して締めます (図31)

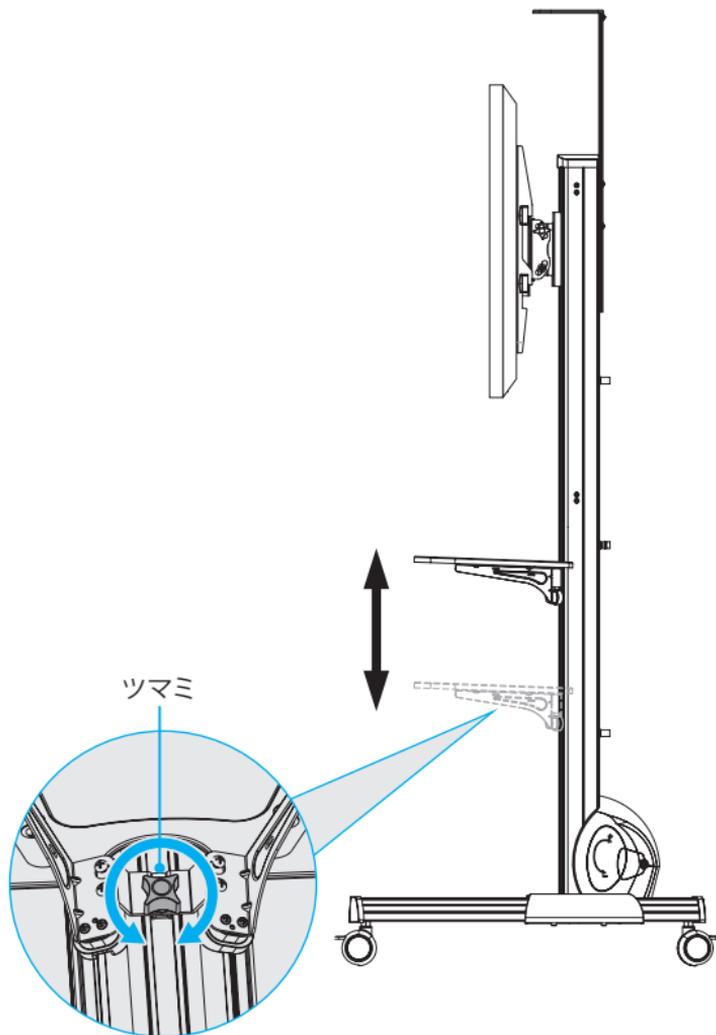
図31



## マルチメディアシェルフの高さを調節する

1. マルチメディアシェルフの下にあるツマミを反時計回りに回します。
2. マルチメディアシェルフを希望する高さまで移動させ、ツマミを時計回りに回して所定の位置で締めます。(図32)

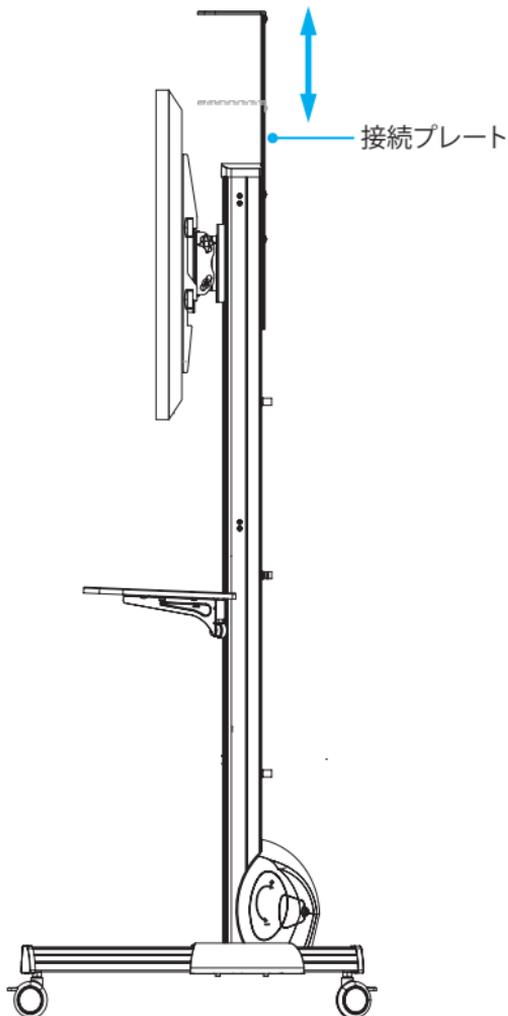
図32



## カメラシェルフの高さを調節する

1. 接続プレートを支柱に取り付けているM6x25 mmネジ2本を緩めます。
2. 接続プレートを必要な高さまで移動し、プラスドライバーを使用してM6x25 mmネジを所定の位置で締めます。(図33)

図33



## TVの垂直方向位置をロックする

TVが希望する高さに合わせたら、TVの縦方向の位置をロックして、支柱に沿って上下に動かないようにする必要があります。

**警告!**ピンをスプールから引き出してロック解除位置に合わせる際は慎重に行ってください。TVの重量はバランスがとれていない可能性があり、支柱に沿って落下したり、スプリングが跳ね上がってTVが損傷したり、ケガの原因となることがあります。

1. ピンをスプールから引き出してロック解除位置に合わせます。
2. 必要なら、TVの高さを調節します。
3. ピンを引き出してロック位置に合わせます。
4. ピンがスプールの穴の1つに正しく位置合わせされていることを確認するには、TVを引き上げるか押し下げます。スプリング式ピンが穴に差し込まれ、スプールの回転を止めていると、クリック音が鳴ります。

ピンが穴の1つに位置合わせされ、TVの垂直位置がロックされていると、TVは引き上げても押し下げても動きません。

**注意!**ピンの位置がずれてスプールの穴の1つに完全に挿入されていないと、垂直位置がロックされず、TVが支柱に沿って落下したり、スプリングが跳ね上がってTVが損傷したり、ケガの原因となることがあります。

5. プラスチックカバーのドアを閉めます。

# 技術サポート

StarTech.comの永久無料技術サポートは、当社が業界屈指のソリューションを提供するという企業理念において不可欠な部分を構成しています。お使いの製品についてヘルプが必要な場合は、[www.startech.com/support](http://www.startech.com/support) までアクセスしてください。当社では、お客様をサポートするためにオンラインツール、マニュアル、ダウンロード可能資料をご用意しています。

ドライバやソフトウェアに関する最新情報は [www.startech.com/downloads](http://www.startech.com/downloads) でご確認ください

## 保証に関する情報

本製品は5年間保証が付いています。

StarTech.comは、資材や製造工程での欠陥に起因する商品を、新品購入日から、記載されている期間保証します。この期間中、これら商品は修理のために返品されるか、当社の裁量にて相当品と交換いたします。保証で適用されるのは、部品代と人件費のみです。StarTech.comは商品の誤用、乱雑な取り扱い、改造、その他通常の摩耗や破損に起因する欠陥や損傷に対して保証いたしかねます。

### 責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人) は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害 (直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。

見つけにくい製品が簡単に見つかります。StarTech.comでは、これが企業理念です。それは、お客様へのお約束です。

StarTech.comは、お客様が必要とするあらゆる接続用パーツを取り揃えたワンストップショップです。最新技術からレガシー製品、そしてこれらの新旧デバイスを一緒に使うためのあらゆるパーツ。当社はおお客様のソリューションを接続するパーツを見つけるお手伝いをしています。

当社はおお客様が必要なパーツを見つけるのを助け、世界中どこでも素早く配送します。当社の技術アドバイザーまでご連絡いただくか、当社のウェブサイトまでアクセスしていただくだけで、お客様が必要としている製品をすぐに提示します。

StarTech.comが提供しているすべての製品に関する詳細な情報は [www.startech.com](http://www.startech.com) までアクセスでご確認ください。ウェブサイトだけの便利なツールをお使いいただけます。

StarTech.comは接続や技術パーツのISO 9001認証メーカーです。StarTech.comは1985年に創立し、米国、カナダ、イギリス、台湾に拠点を構え、世界中の市場でサービスを提供しています。